
Aクラス（明久）とFクラス（雄二）の365日戦争

森木地

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Aクラス（明久）とFクラス（雄一）の365日戦争

【NZコード】

N3793BA

【作者名】

森木地

【あらすじ】

明久がAクラス代表！？明久の幸せが許せない雄一が明久を落とし入れるためAクラスへ宣戦布告！明久VS雄一 結末は！？カツブリンクは明久×愛子？雄一×翔子？ムツツリ×オリ？

1話 代表!?(前書き)

初めて書きますがよろしくお願いします

馴文です

1話 代表！？

明久 side

鉄「遅いぞ吉井！」

明「すみません西村先生！」

鉄「まあいい」

明（おかしい鉄人が許すなんて）

鉄「ほれ振り分け試験の結果」

明「ありがとうございます」

もらつた封筒の端を破いた

「吉井明久・・・Aクラス」

明「鉄人、この は何ですか？」

鉄「鉄人じゃない、Aクラス代表になつても変わらないな」

明「えつ、 Aクラス代表誰が？」

鉄「お前だ」

明「ええええええ！」

こうして僕吉井明久の新しい学年が始まった

Aクラス前

明「これがAクラスか」

? 「あら吉井君Aクラスに何の用？」

明「秀吉？」

優「違うは、私は秀吉の姉の優子よ」

明「ああ、ごめん」

優「いいわよ、それで何の用？」

明「ああ僕Aクラスだけど」

優「嘘言わないで、観察処分者」

明「言わないで！それと嘘もついていないよ」

紙を優子に見せた

優「本当だ！しかも代表！」

明「わかつてくれたらいいよ」

すると高橋女史が来て話が終わつた

1話 代表！？（後書き）

これからよりよろしくお願いします

更新は不定期です

次は自己紹介です

2話 血口紹介（前書き）

またまたすみません

駄文です

じや

2話 自己紹介

高「それでは自己紹介を始めます。それではまずAクラス代表からお願いします。」

明「はい、代表の吉井明久です。代表なり明久なり好きに呼んでください。」

これから戦争に負けない様にみんなで頑張りましょう。」

A「点数は何点なんですか？」

A「なんで観察処分者がAクラス何ですか？」

久「吉井君力ツコイイ～～～」

みんながやがや言い始めました

高「みんな静かに吉井君の点数は5249点です。それと吉井君への告白は後にしてください。」

それでは自己紹介を始めてください。」

高橋先生が無理やり話を終わらした。

「Fクラス」

雄「あのバカ初日から遅刻か～」

雄「あいつバカだがは試合戦争では必要な人材だ。」

時間がたち担任である教師が自己紹介を始めた。

がらがら

雄「やつと来たかうじゅ・・・」

「えつ」

? 「遅れてすみません」

福「聞いていますから構いません。自己紹介をお願いします。」

姫「姫路瑞樹です。今年一年よろしくお願ひします。」

クラスの生徒は彼女の可憐な姿に驚いたのではなく学年のトップを争っている人が何故Fクラスにいるのかに驚いていた

F「なんでここにいるのですか?」

姫「試験中に高熱が出て」

その言葉を聞いてクラスのみんなは納得した。姫路の加入を喜んだのは雄一であった

福「坂本君、君が最後の一人ですよ。」

雄「ん? ちょっとまつた先生。」

福「はい、なんでしょうか?」

雄「あのバカの明久が来ていないんだが・・・」

福「ああ吉井君ですか。彼はAクラスの代表ですが・・・。」

F「なにいいいいいいいいいいい、あのバカが～～～～～～～～～～

雄一・・・いやクラスのみんなが驚くのも仕方ないだろ?」

一年次、観察処分者のいや学園の底辺がAクラスしかも代表となる
と・・・

雄「そうかあいつはAクラスなのか・・・」

そんなことをせやき、教壇に上がり、いつ書つた

雄「Fクラスの代表の坂本雄一だ。俺のことは好きに呼んでくれ、さてみんなに一つ聞きたいことがある

力ビ臭い教室

古く汚れた座布団

Aくらすは冷暖房完備の上、

「えりいじ？」

卷之三

娘、たゞ少しもこうはいへきハカカいたし Aケララアで女子」とイチャイチャしている。これは許されることか?」

「なら机三つの整理せど、ハシヒギリたい?」

FFF団「人々にぶち壊す！」

雄一なら今すぐペンを執れ！俺たちの目標は（Aクラスの設備）と
（明久の不幸）だ！

ମୁଦ୍ରଣ କାର୍ଯ୍ୟକ୍ରମ ଅଧିକାରୀ

ここに最悪最凶のクラスが誕生した

2話 自己紹介（後書き）

すみません

もうグダグダです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3793ba/>

Aクラス（明久）とFクラス（雄二）の365日戦争

2012年1月10日16時50分発行